

防災備蓄品 ご購入サポートサービス

こんなお悩みはございませんか？

悩み1

何をどのくらいを
購入すればよいかわからない

備蓄品として何を購入しておけばよいかわからない

どのくらいの量を備蓄品として
用意しなければならないのかはっきりしない

どこから購入すればよいかわからない

悩み2

保管場所をどうすれば
よいかわからない

備蓄品を保管したいと考えているが、社内に空き
スペースがないため、どこに置けばよいかわからない

災害時になるべく取り出しやすいようにしたいが、
どこに収納すればよいかわからない

悩み3

サービスを比較検討
しているが、価格が見合わない

法人向けのサービスをいくつか比較しているが、
社内の予算感に合わない

他社サービスは一括購入のため、
必要量によって価格を調整できない

防災備蓄品の購入/保管に関するお悩みを解決します！

ユニット1Dayレスキュー

備蓄品専門ECサイトで購入することができる**1日1人分の備蓄品**をまとめたボックス
期限のある内容物のみを入れ替えることが可能なため、**入れ替え時のコスト**を削減
A4サイズのためデスクやロッカーに収納可能で、**保管スペース**と**緊急時の配付**の不安を解決



特長
1

入れ替え時のコスト削減

期限のある外側(OUTER BOX)だけを入れ替え、期限のない小箱(INNER BOX)を継続使用することで、コストを約2/3に抑えることができます

期限なし
(分離可能)



期限あり

入れ替え不要/
INNER BOX



5年で入れ替え/
OUTER BOX



入替時のコスト 約 2/3

5年後、
INNER BOX は替えずにいい！

5年後、
INNER BOX は替えずにいい！

特長
2

保管スペース削減&
すぐに利用可能

被災直後でも配布を待つことなく即利用可能配布や
保管・管理のロード削減が可能
保管用のスペースの確保が不要・削減される場所を
忘れてしまうリスクも低減



特長
3

品目選定の悩みを解消する
3つのバリエーション

INNER BOXに選べる3つのセットをご用意
ベースの「基本」に加え、帰宅支援用の「帰宅」、
滞在支援用の「宿泊」を選択可能

INNER BOX
基本

必要なものを詰め込んだ
ベーシックタイプ

INNER BOX
宿泊

非常用トイレを増量し、
衛生用品を加えた宿泊タイプ

INNER BOX
帰宅

ボンチョやホイッスル、スマホ
充電器を備えた帰宅タイプ

備蓄例

ユニット1Dayレスキューを使った防災備蓄

国や自治体のガイドラインでは、「**3日分の非常用備蓄用品**」を
備えることが企業の努力義務として定められています
**1日分をユニット1Dayレスキューで、2-3日目分を個別の食料
品・飲料水・簡易トイレで備える**備蓄方法をオススメします

ユニット
1Day レスキュー



+

2-3日分の備蓄



食料品



飲料水



簡易トイレ

どのくらいの防災備蓄が必要？

対応したい日数・人数・予算に応じて、数量をご調整ください

3日分 × **全従業員** の
備蓄を用意したい

3日分

ユニット1Dayレスキュー 2日分の備蓄品

×

全従業員分

3日分 の備蓄を、カスタマイズしながら
必要人数分 用意したい

3日分

ユニット1Dayレスキュー 2日分の備蓄品

×

必要人数分

必要最小限 用意したい

1日分

ユニット1Dayレスキュー

×

必要人数分

導入コストイメージ

ご用意している製品別の参考価格は以下の通り

1日分		2-3日目分		
ユニット1Dayレスキュー		食料品	飲料水	トイレ
 1人1日分の 防災備蓄品 セット		 アルファ化米 等 ×3食 ×2日分	 飲料水500ml ×6本 ×2日分	 簡易トイレ ×5回分 ×2日分
＼まずはこちら！／ 4,608円 / 1人1日		2,400円 / 1人2日分	2,088円 / 1人2日分	1,550円 / 1人2日分
		6,038円 / 1人2日分		
ユニット1Dayレスキューと追加の食料品・飲料水・簡易トイレを組み合わせ 3日分購入すると1人当たり 10,646円				

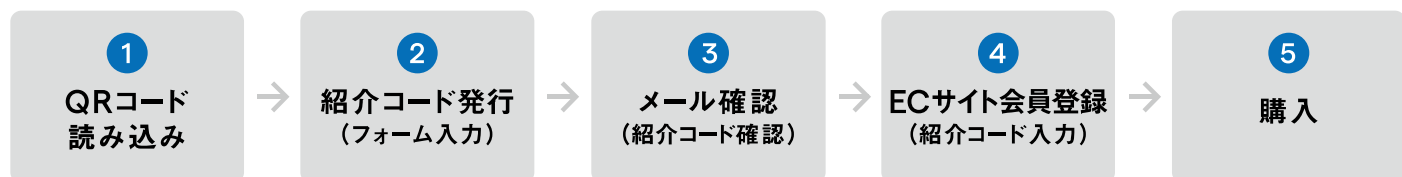
購入方法

備蓄品専門ECサイト

東京海上レジリエンスのパートナー企業である
レスキューナウ社のECサイトをご紹介します

紹介コードの入力により、**通常価格の5%割引**

紹介コードは
こちらから



お問い合わせ先

浜松商工会議所

ソリューション提供企業



東京海上レジリエンス

当社は提携企業の商品・サービスを紹介するものであり、紹介先企業および商品・サービスの品質等について何らの保証を行うものではなく、当社は何らの責任を負いません。

東京海上日動のソリューション事業紹介HP
https://www.tokiomarine-nichido.co.jp/hojin/solution/



東京海上日動

～お客様や社会の“いつも”を支え、“いざ”をお守りします～